



たんぽぽ通信

武蔵村山病院 病児病後児保育室「たんぽぽ」



2020年9月

たんぽ
ぽ通信って？

「たんぽぽ通信」は、病児・病後児保育室「たんぽぽ」から、市内の教育・保育施設へ向けて情報を発信していくお便りです。みなさまのお役に立つ情報を提供していきます。

手洗いの効果



昨年の夏は手足口病が流行ましたが、今年は昨年に比べ手足口病罹患者が100分の1に減少したという統計が出ています（国立感染症研究所調べ）。

当保育室でも夏風邪でのご利用はほとんど見られませんでした。これは、ご家庭や保育施設等でしっかりと手洗い・手指消毒を行い、人の接触を減らす対策による効果が出ていると見られます。こまめに手洗いを行い、感染症に負けない身体づくりをしましょう。

手足口病 前年度比較

400万人

1/100に減少

昨年度

今年度

「大きなクリの木の下で」に合わせて あらってみよう！

①おててしっかり あらいましょう	②てのひら てのこう	③ゆびのあいだ つめも	④おやゆび てくびも あらいましょう

たんぽぽ保育室 製作



体調が回復傾向にあるお子様や、学童期のお子様は、身近にある材料を使って、一緒に工作を楽しんでいます。

「デジバテ」をご存じですか？

10月10日は「目の愛護デー」です

デジバテとは？

お子様がゲーム機やタブレットを長時間利用する環境が増えています。デジタル機器との「つながりっぱなしの状況」が引き起こす心身の不調のことを「デジバテ」と表現しています。

お子様が室内で過ごす時間が増え、目の負担が増える可能性もあります。長時間デジタル機器を使用する場合は、休憩をしっかりと取るなど、「デジバテ」を起こさないよう心掛けましょう。



- 1時間利用したら15分休憩する
- 寝る前は、ゲーム機やタブレットを使用しないようにする

目にやさしい生活を送れるように心がけましょう。

【ご利用方法】 武蔵村山病院 または 武蔵村山市役所ホームページをご覧ください

【お問い合わせ】 武蔵村山病院 3C小児科病棟 042-566-3367 (日曜日～土曜日 8:00～18:00)